

## 参加者アンケートより

### ■講義について

- ・日頃していることを振り返ることができました
- ・システム理論の知識はあったが具体的に活用できていなかった。まずは支援者同士が良好な関係性であるように関係者から連絡があったときには「ありがとうございます」で必ず電話を終える様にしていきたい。面接で使える技法の紹介も多くあり、役立てていきたい。
- ・日常的に利用者支援に入らる中で、直線的な思考に陥りがちであるが、円環的、家族システムとして捉えていくこと等実践の中でも取り入れていければと感じた。
- ・支援者が巻き込まれて問題を長引かせる片棒稼ぎになってしまうことに気付かされ、今まで自分が問題だと思っていたことと距離を取るヒントを頂きました。

また、先生が最後に仰られた、支援者もその家族もまず健康でないといけないということ。福祉業務に従事する支援者の多くは、我慢することや自己犠牲や奉仕の気持ちが強い人が大半のように感じる為、そうした人達がつい、頑張り過ぎて我慢を重ねて自身の体調を崩してしまっているように常々感じていました。まず、良い支援をする為に、自分が元気でいないといけないと思い、仕事への取り組み方とぜひ、東先生には次回、支援者のメンタルヘルスの講義も受けさせていただきたいです。”

・ディスカッションよりも、もっとお話を聞きたかったというのが本音です。とても面白く、かつ参考になり、もっといろいろ学びたいと感じましたし、日々の取り組みの振り返りにもなりました、ありがとうございました。

・家族療法、システムズアプローチについて、分かり易く面白くご講義頂き、大変勉強になりました。実際のやり取りを交えてご講義頂いた為、まるで実際の心理面接に同席させて頂いているような、貴重な経験をさせて頂きました。

・人は簡単には変わらないという言葉が印象に残っています。支援者が変えようと原因を探るのではなく、答えは本人が持っており、それに気づいてもらう関わりが必要なのだと思います。

・大変参考になりました。楽しく有意義な時間でした。＜P 循環療法の原理＞の図、さっそくデスク前に貼ります。

・自分の中では、本人の思いを考え関わっていましたが、家族については考えていなかったと思いました。円環的に考えていると思っていました。が、原因を考えそれをどう解決するか、対象者と考えあっていたのでとても勉強になりました。実践して身につけたいと思いました。

・支援をシステムで考える点は、自分もそれに近い考え方をしていたので、それでいいのだととても勇気づけられました。

・普段、子供さんやご両親と療育施設の事業所として関わる中で「できない」「不安」「苦手」などの否定的な言葉が多く聞かれるのですが、”何でそう感じたのか”を、相手の気持ちを傷つけないようにしながらも、具体的に真意を探っていくような先生の声掛けの仕方(「1日何回くらいその言葉が攻撃してくるの?何かの本を読んでそう思ったの?(記憶が曖昧で、内容が間違っていたらすみません)」などが、とても参考になりました。

・医療現場で仕事をしているとつい「原因は何か」に注目してしまいがちですが、利用者さんのニーズを聞き、それに合わせて考えていけば、協力的な関係が築きやすくなると改めて感じました。

・とても興味深いお話をさせていただきとても面白かったです!

・支援者の立ち居振る舞いが問題持続の一因となっている可能性があるということを忘れないように

したいです。

- ・支援者も問題持続の要因になるという視点を持つことで、システムを理解しやすいという話が印象に残りました。
- ・内容が濃く、難しいと感じる部分も多々ありましたが、これをきっかけとして、家族療法についてより学んでみたいと思いました。ありがとうございました。
- ・はじめてシステムズアプローチ、間接的思考と円環的思考について学びました。「個人の受容」、「システムの受容」といった新たな視点を得ることもできました。大変貴重なお話し、ありがとうございました。
- ・システムの受容という視点がなく、興味深いと思いました。「非問題」の会話を広げるということは、ただ受容するのではなく相手に興味を持つことが大切だと感じました。
- ・システムという捉え方を身につけたいと思いました。また、個人の受容とシステムの受容の違いについて理解することができました。
- ・分かりやすい言葉使いや事例を紹介しながらの講義をしてくださったので、家族療法について理解することができました。
- ・ソーシャルワーカーとはまた異なった対応の方法や見方、考え方をご教示いただき、新たな気づきや学び、刺激が得られました。わかりやすく率直にお話しをいただいたこともよかったです。

## ■質疑応答について

- ・先生が質問にひとつひとつ丁寧な聴いてくださり、支援者に気づきを与えてくださるように話してくださったため、とても参考になりました。
- ・先生の、質問を聞く聞き方、答えを言うのではなくて、とにかく質問をして相手から思いを聞く聞き方が、とても参考になりました。
- ・支援者自身が元気で健康で、支援者家族が幸せであること…本当にそうだと思います。自分自身が穏やかで安心していないと、人の話なんてきけないですからね……。
- ・納得することばかりでした。ありがとうございました。
- ・支援者の心身の健康が大事であるとの考えは以前からあり、支援者が疲弊をすると支援の継続が難しくなるとの考えであったがそれでよいのだろうかとの思いもあった。今回の研修の説明で納得する事ができた。
- ・電話対応で、依存傾向が強くなってしまった方へどう対応したら良いか？との質問に、聞くことに徹してアドバイスをあまりしないようにということ、今後実践してみようと思いました。
- ・他の様々な質問に、先生が丁寧に教えて下さっており、全てが参考になりました。
- ・先生より直接質問に対するご回答いただき、大変勉強になりました。
- ・電話相談への対応について、基本は聞くことであり、何よりも支援者の体が大事であるというお話しが印象的でした。自身の支援について、これでいいんだと自信になり、気持ちが楽になりました。自身で抱え込まず、上司に相談します。
- ・色々な立場、職種により、視点が違い、質問、疑問が自分では思い浮かばないことが多く、参考になりました。
- ・先生の、自然に話し手の関わりや環境の長所にさりげなく触れているところがさすがだなと思いました。
- ・普段、関わる事がほとんどないような事業所同士でのディスカッションは、なかなか聞くことが

できないそれぞれの悩みや知らなかったことも共有でき、視野を広げるキッカケにもなり、とても良かったなと感じました。

- 職場の働きやすさが支援者の力を発揮することに影響があり、そのように環境を自ら整えていくことも大切だと思いました。

- 相談に対し、ルール化し、支援の流れを作っていきながら、お互いが良い関係になるような支援をしていきたいなと思いました。

## ■研修会を通しての御意見、御感想

- 大変参考になる良い研修に参加させて頂き、ありがとうございました。”

- 相談員として、人としてのものの捉え方に対し、大変参考になりました。

- もう少しまた家族療法について学びたいです。

- 自分の中でもう一度整理しておきます。

- あまり知る機会のなかったマスターセラピスト、家族療法について、わかりやすくおもしろく学ぶことができました。ありがとうございました！

- すごく楽しくお話しを聴く事ができました。例え話も分かりやすく、実習でも生かしたいです。

- 新しい知見を得ることができて良かったです。支援者としてシステムの中にいることを忘れないようにしようと思いました。